

## 平成 26 年度広島市立図書館主要事業（案）

## 1 コンピュータシステムの再構築

図書の貸出・返却などの窓口業務の効率化や不正持出の防止を図るため、ICタグを導入するとともに、システムの再構築を行う。

- ・基本設計、システムの開発を行う。平成 27 年 10 月に新システム稼働予定

## 2 広島市立中央図書館開館 40 周年関連事業

平成 26 年 10 月に中央図書館開館 40 周年、11 月に移動図書館車「ともはと号」巡回開始 50 周年を迎えることから記念事業を実施する。

- ・記念講演会
- ・企画展「中央図書館の歩み ～これまでとこれから～」  
中央図書館、ともはと号の歴史及び基町地区周辺の写真募集・展示、全国の図書館の取組の紹介
- ・体験コーナー「電子書籍を読んでみよう」

## 3 被爆体験継承事業

全図書館で、原爆・平和に関する資料の収集・保存を行うとともに、8 月を中心に展示、講演会、おはなし会を実施する。

- 中央図書館 ・企画展「ヒロシマと学徒動員」  
平和記念資料館、公文書館、学校と連携して実施
- 全図書館 ・原爆・平和に関する図書等展示、おはなし会等の実施

## 4 広島に関わる資料の充実・活用

全図書館で広島に関わる資料の充実及び活用を図る。

- 中央図書館 ・企画展「広島ゆかりの歌人たち」  
広島文学資料室収集対象作家である歌人岡山巖（生誕 120 年没後 45 年）を中心に郷土に関係した歌人たちを紹介
- ・浅野文庫解題目録(和書・漢籍)作成記念企画展及び講演会(公益財団法人移行記念事業)  
浅野文庫資料の展示と解題作成に関する講演会を開催
- ・企画展「広島のものづくり」  
可部山まゆ織、高盛絵、銅蟲、矢野かもじ等広島市の伝統産業・工芸品について紹介
- ・第 4 回「ひろしま紙芝居祭」開催

- 湯来河野 ・ パネル展示「江戸の湯来を見る」（公益財団法人移行記念事業）  
浅野文庫所蔵の岡岷山作「都志見往来日記・同諸勝図」に描かれている湯来地区のパネルの展示と湯来の民話や紙芝居を紹介
- 全図書館 ・ 郷土資料コーナーの充実等

## 5 子どもたちへの読書支援

「広島市子どもの読書活動推進計画」（第二次計画）に基づいて実施する。

- こども図書館 ・ 「家庭読書アドバイザー養成講座」（仮称）の開催（公益財団法人移行記念事業）  
乳幼児の読書支援のためのアドバイザーを養成し、平成 27 年度から幼稚園等に派遣する。
  - ・ 「発達段階別図書リスト」の作成・配布
  - ・ 「ほんはともだち‘14」の発行・配布  
今回から掲載する図書の表紙画像をカラーにする。
  - ・ 「おはなし会ボランティア活動の手引き」の作成
- 全図書館 ・ 「おはなし会」の実施等

## 6 開館 30 周年記念事業

- 東区図書館(昭和 59 年 5 月 12 日開館)
- 安佐南区図書館(昭和 60 年 2 月 16 日開館)

## 7 施設の維持補修

施設設備の老朽化等により不良となっている箇所について、維持補修を行う。

- ・ 中央図書館給水設備の維持補修、安佐南区図書館外壁の維持補修、まんが図書館エレベーターの改修など

市立図書館の管理運営は、指定管理者である財団法人広島市未来都市創造財団（指定期間：平成 26 年度～平成 29 年度）が行います。